



# 平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月1日

上場会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション  
 コード番号 6674 URL <http://www.gs-yuasa.com/jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 CEO (氏名) 村尾 修

問合せ先責任者 (役職名) コーポレート室 部長 (氏名) 松島 弘明

TEL 075-312-1211

四半期報告書提出予定日 平成29年8月1日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第1四半期	87,805	16.5	2,876	3.8	3,273	13.9	1,254	31.8
29年3月期第1四半期	75,364	7.7	2,988	3.9	2,875	5.6	1,840	93.5

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 2,856百万円 ( %) 29年3月期第1四半期 2,923百万円 ( %)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第1四半期	3.04	2.83
29年3月期第1四半期	4.46	4.15

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第1四半期	368,755	187,592	43.7
29年3月期	370,508	188,155	43.6

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 161,166百万円 29年3月期 161,722百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		7.00	10.00
30年3月期					
30年3月期(予想)		3.00		7.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成30年 3月期の連結業績予想(平成29年 4月 1日～平成30年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	180,000	13.3	7,000	2.4	6,000	9.8	3,000	27.0	7.27
通期	400,000	11.2	24,000	3.9	22,500	0.2	12,500	2.2	30.28

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- |                    |     |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更         | : 無 |
| 会計上の見積りの変更         | : 無 |
| 修正再表示              | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期1Q	413,574,714 株	29年3月期	413,574,714 株
期末自己株式数	30年3月期1Q	836,387 株	29年3月期	835,277 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期1Q	412,739,167 株	29年3月期1Q	412,757,204 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後さまざまな要因によって予想数値と異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信[添付資料]3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8
(セグメント情報等)	8
3. 補足情報	10
(四半期損益の推移)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

#### ①業績全般の動向

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用情勢の改善や消費者マインドの持ち直しを背景に、個人消費は緩やかな回復を維持しました。とりわけ、平成26年の消費増税前の駆け込み需要の反動減がようやく一巡したことを受け、自動車等の耐久財における消費活動も徐々に回復の動きを見せております。

世界経済に目を転じますと、中国においては、インフラや不動産投資の拡大により景気減速に対する歯止めがかかったものの、小型車減税措置が縮小されたことにより自動車販売台数が前年割れとなりました。一方、米国は雇用情勢の改善が継続していることから底堅く推移したものの、欧州ではBrexitに伴う経済をめぐる先行き不透明感が根強く、個人所得や消費は依然として低迷しました。以上の各国の景気動向に見られるように、世界経済の回復は依然として緩慢な状況の中で推移しております。

このような経済状況の中、当社グループの当第1四半期連結累計期間の売上高は、国内の自動車用電池事業を中心に需要が好調に推移したほか、前期決算の期中からPanasonicの国内鉛蓄電池事業を連結対象に組み込んだ影響等により、878億5百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて124億41百万円増加（16.5%）しました。

当第1四半期連結累計期間の利益は、上記のとおり国内の自動車用電池事業等が堅調に推移したものの、のれん等償却の影響により営業利益は28億76百万円（のれん等償却前営業利益は34億15百万円）と前第1四半期連結累計期間に比べて1億12百万円減少（△3.8%）しました。一方、経常利益は、急激に円高が進行した前第1四半期連結累計期間に対し、当第1四半期連結累計期間は為替が安定的に推移し、為替差損益の改善が見られたことにより32億73百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて3億98百万円増加（13.9%）しました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、税金等調整前当期純利益の増加に加え、海外関係会社の留保利益に対する繰延税金負債計上に伴い税金費用が増加したことにより12億54百万円（のれん等償却前親会社株主に帰属する当期純利益は18億37百万円）と前第1四半期連結累計期間に比べて5億85百万円減少（△31.8%）しました。

#### ②報告セグメント別の動向

当第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを変更しており、以下の前年同四半期比較については、前年同四半期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

##### （自動車電池）

国内における売上高は、新車メーカーの旺盛な需要や補修市場における需要の増加に加え、Panasonicの国内鉛蓄電池事業譲受による売上が増加したことにより、187億30百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて85億7百万円増加（83.2%）しました。セグメント損益（のれん等償却前）は、上記の需要回復や事業譲受の影響等により、10億51百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて7億61百万円増加（262.9%）しました。

海外における売上高は、主に欧州や東南アジア諸国での販売が増加したことにより、444億19百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて19億33百万円増加（4.6%）しました。セグメント損益は、販売は増加したものの主要材料である鉛価格の上昇により、27億12百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて76百万円減少（△2.7%）しました。

これにより、国内・海外合算における売上高は、631億49百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて104億40百万円増加（19.8%）しました。セグメント損益（のれん等償却前）は、37億63百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて6億85百万円増加（22.3%）しました。

##### （産業電池電源）

売上高は、大型電源装置や据置用鉛電池の販売が堅調に推移したことなどにより、130億23百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて9億87百万円増加（8.2%）しました。セグメント損益は、主として上記の販売増加等により、12百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて1億19百万円増加しました。

##### （車載用リチウムイオン電池）

売上高は、プラグインハイブリッド車用リチウムイオン電池等の販売が伸び悩んだものの、ハイブリッド車用リチウムイオン電池の販売が増加したことにより、87億24百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて3億49百万円増加（4.2%）しました。セグメント損益は、販売は増加したものの開発費用の増加等により、1億64百万円の損失と前第1四半期連結累計期間に比べて53百万円減少しました。

##### （その他）

売上高は、潜水艦搭載リチウムイオン電池の生産開始により、29億8百万円と前第1四半期連結累計期間に比べて6億63百万円増加（29.5%）しました。全社費用等調整後のセグメント損益は、上記の生産開始に伴う一時的な初期費用の増加などにより、1億96百万円の損失と前第1四半期連結累計期間に比べて3億24百万円減少しました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、保有株式の時価評価による増加や棚卸資産の増加があったものの、売上債権の回収が進んだことや現預金の減少などにより3,687億55百万円と前連結会計年度末に比べて17億53百万円減少しました。

負債は、借入金が増加したものの、仕入債務および未払金が減少したことにより、1,811億62百万円と前連結会計年度末に比べて11億91百万円減少しました。

純資産は、保有株式の時価評価や親会社株主に帰属する四半期純利益による増加がありましたが、配当金の支払により、1,875億92百万円と前連結会計年度末に比べて5億62百万円減少しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月9日に公表しました連結業績予想から修正は行っておりません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第1四半期連結会計期間 平成29年6月30日
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,994	18,919
受取手形及び売掛金	71,941	61,213
商品及び製品	34,445	39,491
仕掛品	15,534	18,191
原材料及び貯蔵品	12,859	13,316
繰延税金資産	3,175	3,151
その他	10,715	14,784
貸倒引当金	△507	△447
流動資産合計	173,159	168,621
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	51,122	50,516
機械装置及び運搬具（純額）	33,895	36,810
土地	24,250	24,307
リース資産（純額）	954	765
建設仮勘定	9,418	5,017
その他（純額）	4,636	4,462
有形固定資産合計	124,278	121,879
無形固定資産		
のれん	5,599	5,287
リース資産	679	647
その他	8,053	7,777
無形固定資産合計	14,332	13,712
投資その他の資産		
投資有価証券	47,711	52,531
退職給付に係る資産	6,714	7,564
その他	4,682	4,869
貸倒引当金	△406	△456
投資その他の資産合計	58,702	64,509
固定資産合計	197,313	200,102
繰延資産	36	31
資産合計	370,508	368,755

(単位：百万円)

	前連結会計年度 平成29年3月31日	当第1四半期連結会計期間 平成29年6月30日
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	35,774	34,126
電子記録債務	8,480	14,442
短期借入金	27,534	31,607
コマーシャル・ペーパー	—	2,000
未払金	14,858	8,447
未払法人税等	3,616	1,866
設備関係支払手形	2,317	268
その他	17,239	18,933
流動負債合計	109,820	111,691
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	25,000	25,000
長期借入金	21,723	18,484
リース債務	1,163	1,092
退職給付に係る負債	5,913	5,867
その他	18,732	19,026
固定負債合計	72,532	69,470
負債合計	182,353	181,162
純資産の部		
株主資本		
資本金	33,021	33,021
資本剰余金	55,292	55,292
利益剰余金	59,501	57,866
自己株式	△358	△359
株主資本合計	147,456	145,821
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	10,769	12,459
繰延ヘッジ損益	—	6
土地再評価差額金	2,397	2,397
為替換算調整勘定	2,330	1,790
退職給付に係る調整累計額	△1,231	△1,309
その他の包括利益累計額合計	14,266	15,344
非支配株主持分	26,432	26,426
純資産合計	188,155	187,592
負債純資産合計	370,508	368,755

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年6月30日
売上高	75,364	87,805
売上原価	57,643	68,298
売上総利益	17,721	19,507
販売費及び一般管理費	14,732	16,630
営業利益	2,988	2,876
営業外収益		
受取利息及び配当金	268	311
持分法による投資利益	409	214
その他	182	197
営業外収益合計	859	724
営業外費用		
支払利息	229	196
為替差損	542	—
その他	201	130
営業外費用合計	973	327
経常利益	2,875	3,273
特別利益		
固定資産売却益	7	1
その他	24	0
特別利益合計	31	2
特別損失		
固定資産除却損	9	36
固定資産売却損	0	0
減損損失	339	—
その他	19	3
特別損失合計	370	40
税金等調整前四半期純利益	2,536	3,235
法人税等	164	1,323
四半期純利益	2,372	1,912
非支配株主に帰属する四半期純利益	531	657
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,840	1,254



## (四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 自 平成28年4月 1日 至 平成28年6月30日	当第1四半期連結累計期間 自 平成29年4月 1日 至 平成29年6月30日
四半期純利益	2,372	1,912
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△172	1,688
繰延ヘッジ損益	△67	6
為替換算調整勘定	△3,805	△823
退職給付に係る調整額	23	△72
持分法適用会社に対する持分相当額	△1,272	146
その他の包括利益合計	△5,295	944
四半期包括利益	△2,923	2,856
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,765	2,332
非支配株主に係る四半期包括利益	△157	523

## (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年6月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	10,223	42,485	52,708	12,035	8,374	73,119	2,244	75,364
セグメント間の内部 売上高又は振替高	319	296	615	746	552	1,914	△1,914	—
計	10,542	42,781	53,324	12,781	8,927	75,034	330	75,364
セグメント利益又は損失 (△)	289	2,788	3,078	△106	△111	2,860	128	2,988

(注) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△632百万円であり、セグメント間取引消去△371百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△261百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「車載用リチウムイオン電池」セグメントにおいて、連結子会社が所有する事業用資産の一部が遊休となったため、固定資産の帳簿価額を回収可能価額まで減額し、減損損失を特別損失に計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第1四半期連結累計期間において339百万円であります。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	合計
	自動車電池			産業電池 電源	車載用 リチウム イオン電池	計		
	国内	海外	小計					
売上高								
外部顧客への売上高	18,730	44,419	63,149	13,023	8,724	84,897	2,908	87,805
セグメント間の内部 売上高又は振替高	350	224	574	665	66	1,306	△1,306	—
計	19,080	44,643	63,724	13,688	8,790	86,204	1,601	87,805
セグメント利益又は損失 (△)	1,051	2,712	3,763	12	△164	3,612	△196	3,415

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメント及びセグメント利益の調整額であります。報告セグメントに含まれない事業セグメントは、特殊電池事業等を含んでおります。セグメント利益の調整額は△540百万円であり、セグメント間取引消去△280百万円及び各報告セグメントに配分していない全社費用△260百万円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。
2. 上表のセグメント利益の合計額と連結損益計算書上の営業利益2,876百万円との差は、のれん等の償却費539百万円であります。のれん等には、企業結合日において識別可能資産として受け入れた無形固定資産を含んでおります。

## 2 報告セグメントの変更等に関する事項

当社グループは、事業部を基礎としたセグメントから構成されており「国内自動車電池」、「国内産業電池及び電源装置」、「海外」、「車載用リチウムイオン電池」の4つを報告セグメントとしておりました。

当第1四半期連結会計期間において、当社グループを取り巻く市場環境の変化に柔軟に対応するために、第四次中期経営計画の重要戦略課題の一つである「市場・顧客を見据えた事業体制への再編」を実行し、国内自動車電池事業と海外鉛蓄電池事業を一つの自動車電池部門に統合しました。これに伴い報告セグメントを「自動車電池国内」、「自動車電池海外」、「産業電池電源」、「車載用リチウムイオン電池」としました。なお、「自動車電池海外」には従来より取り扱う海外産業用電池の取引高が一部含まれております。

「自動車電池国内」および「自動車電池海外」の合計値を「自動車電池」として記載しております。前第1四半期連結累計期間のセグメント情報は、変更後の報告セグメントにより記載しております。

## 3. 補足情報

(四半期損益の推移)

平成30年3月期 (自 平成29年4月1日 至 平成30年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H29/4-6)	②第2四半期 (H29/7-9)	③第3四半期 (H29/10-12)	④第4四半期 (H30/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	87,805	—	—	—	—	—	—
営業利益	2,876	—	—	—	—	—	—
経常利益	3,273	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,254	—	—	—	—	—	—

平成29年3月期 (自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H28/4-6)	②第2四半期 (H28/7-9)	③第3四半期 (H28/10-12)	④第4四半期 (H29/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	75,364	83,535	95,428	105,277	158,899	254,328	359,605
営業利益	2,988	4,184	7,501	8,431	7,173	14,674	23,106
経常利益	2,875	3,774	8,007	7,887	6,650	14,657	22,545
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	1,840	2,271	4,460	3,656	4,111	8,572	12,229

平成28年3月期 (自 平成27年4月1日 至 平成28年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H27/4-6)	②第2四半期 (H27/7-9)	③第3四半期 (H27/10-12)	④第4四半期 (H28/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	81,642	89,507	94,159	100,301	171,149	265,308	365,610
営業利益	3,109	3,705	7,338	7,756	6,814	14,153	21,909
経常利益	3,044	4,004	7,220	7,146	7,049	14,269	21,416
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	951	2,665	3,010	2,402	3,616	6,627	9,030

平成27年3月期 (自 平成26年4月1日 至 平成27年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H26/4-6)	②第2四半期 (H26/7-9)	③第3四半期 (H26/10-12)	④第4四半期 (H27/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	82,321	89,199	94,940	103,298	171,521	266,462	369,760
営業利益	3,109	4,492	5,762	7,548	7,602	13,365	20,914
経常利益	3,763	5,039	6,430	7,124	8,802	15,233	22,357
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	2,342	2,856	3,331	1,513	5,198	8,530	10,043

平成26年3月期 (自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日)

(単位:百万円)

	①第1四半期 (H25/4-6)	②第2四半期 (H25/7-9)	③第3四半期 (H25/10-12)	④第4四半期 (H26/1-3)	⑤第2四半期 (①+②)	⑥第3四半期 (⑤+③)	⑦通期 (⑥+④)
売上高	65,632	82,278	92,557	107,526	147,911	240,468	347,995
営業利益	1,609	2,130	6,022	8,435	3,739	9,762	18,197
経常利益	2,658	2,421	6,290	8,963	5,079	11,369	20,333
親会社株主に帰属する四半期(当期)純利益	127	2,917	1,866	5,070	3,045	4,912	9,982